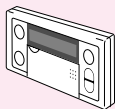


ガスふろ給湯器

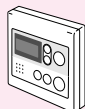
自動タイプ

131-8400型

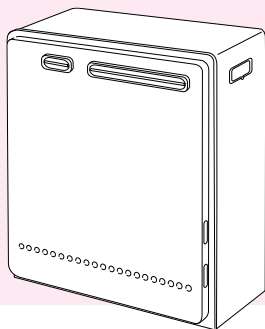
< BL認定品 > 型式名 GRQ-1622SA



(浴室リモコン)



(台所リモコン)



(131-8400型)

取扱説明書

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
- ・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAP8991



SAP8991 T

こんなことができます

お湯を出す

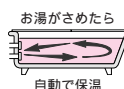
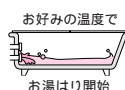


お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。

(目安の温度:℃)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど			シャワー、給湯など				給湯など				《高温》	

お風呂を自動で沸かし
残り湯を沸かし直す



沸き上がりから4時間以内
保温時間は変更できます

お風呂の追いだきをする
<足し湯>



お風呂のお湯の温度を
上げることができます。

お風呂のお湯を
増やす
<足し湯/たっぷり>



お風呂のお湯の量を
増やすことができます。

お風呂のお湯を
ぬるくする
<さし水/ぬるく>

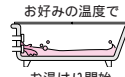


お風呂のお湯の温度を
下げることができます。

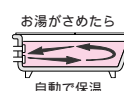
お風呂の沸き上がりの
時刻を予約する



沸き上がり時刻を
設定・予約



予約時刻



沸き上がりから4時間以内
保温時間は変更できます

もくじ

リモコンの特徴	1
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(本体)	10
各部のなまえとはたらき(リモコン)	11
浴室リモコン	11
台所リモコン 138-0024型	13
初めてお使いになるときは	15
時計を合わせる・時計を表示させる	16

使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する	17
お風呂を自動で沸かし/残り湯を沸かし直す	19
ふろ温度を調節する	21
ふろ湯量を調節する	22
お風呂の追いだきをする(あつく)	23
お風呂のお湯を増やす(足し湯/たっぷり)	24
お風呂のお湯をぬるくする(さし水/ぬるく)	25
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	26
お風呂の沸き上がり時刻を予約する	27
各設定を変更する (お風呂の保温時間、 リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)	29

冬の凍結による破損予防	31
日常の点検・手入れのしかた	33
故障かな?と思ったら	35
アフターサービスについて	39
主な仕様	40

リモコンの特徴

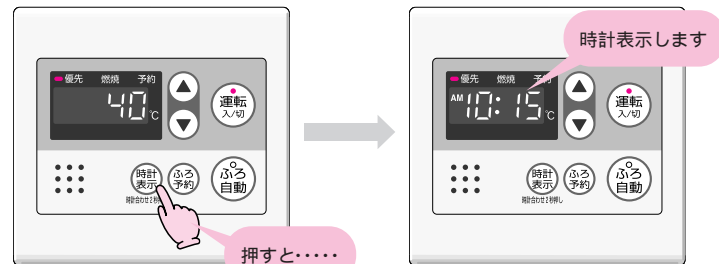
リモコンが音声でお知らせします < 音声ガイド >

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。 (P29,30))



時刻が知りたい < 時計表示 > - 台所リモコン

時計表示スイッチで、表示画面に時計を表示させることができます。



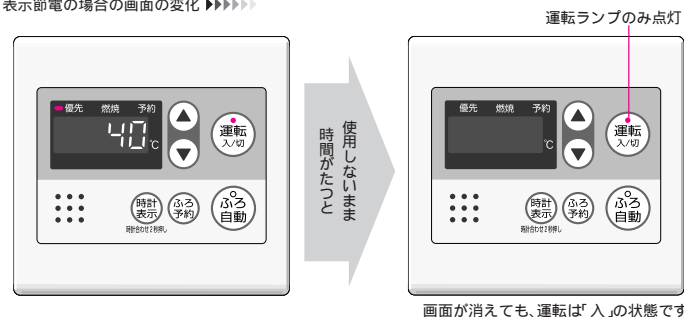
運転「切」でも時計表示できます。(イラストは「入」の例)

時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
お湯の使用や、60℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後元の画面表示に戻ります。

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ < 表示節電機能 >

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(お風呂の機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

表示節電の場合の画面の変化 ▶▶▶▶▶



再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、再び表示します。

台所リモコンで時計表示をしているときは、表示節電しません。

なお、画面を消さないようにすることもできますが (P29,30) 表示節電機能の設定をおすすめします。

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

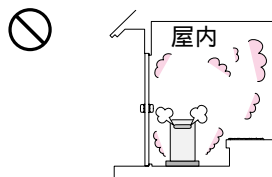
	危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
	お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	アース必要		接触禁止
			分解禁止

危険

屋内設置の禁止



- この本体は屋外設置形です。屋内(浴室を含む)への設置は、絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

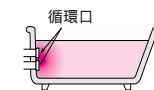
警告

ガス漏れ時の処置



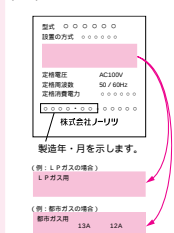
- ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に
- 火をつけない。
 - 電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
 - 周辺の電話も使用しない。
- 火や火花で引火し、火災のおそれがあります。
- すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
 - 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

やけどに注意



- シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
やけど予防のため。
- 入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。
- おふろ沸かし(沸かし直し)・追いだきのときは、循環口付近はあつくなる場合がありますのでご注意ください。

使用ガス、電源の確認



- 銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。
- 電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。
他の電源で使用する、火災・感電の原因になります。
- わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

火災の予防



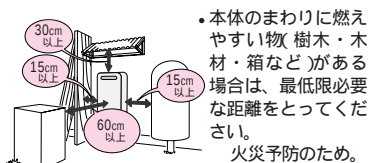
- 本体や排気口のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。
火災の原因になります。

子供に注意

- 浴そうの循環口近くで水に潜らないでください。
思わぬ事故の原因になります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

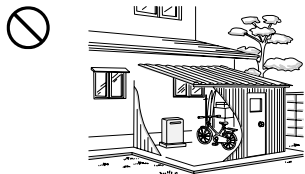
警告

周囲の防火措置について



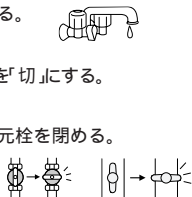
波板囲いなどの禁止

- 増改築などによって、本体を屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



異常時・緊急時の処置

- 給湯栓を閉める。
- 運転スイッチを「切」にする。
- ガス栓・給水元栓を閉める。



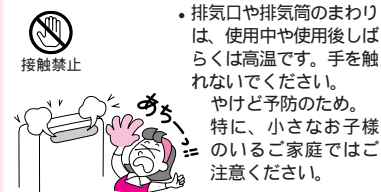
- 異常時 排気口から煙が出る、こげ臭いなどまたは、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
火災・感電・故障などの予防のため。

製品の設置・移動工事は

- 製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
思わぬ事故を予防するため。

注意

やけどに注意



本体のまわりはきれいに

- 本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、本体の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

- 台所・お風呂などの給湯、シャワー、お風呂を沸かす以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。
- 本体や配管内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

お願い

ア - スの確認



ア - スする！

- この本体には、ア - スが必要です。確認してください。本体が故障した場合、感電の原因になります。

停電時の処置

- 停電したときは、運転が停止します。
- 停電後、設定した現在時刻がリセットする場合がありますので確認してから使用してください。（電源プラグを抜いたときも同じです。）

電源プラグは確実に



- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないよう根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

おふろ沸かし時の注意



- 浴そうの循環口を、タオルなどでふさいだり、穴に物を詰めたりしないでください。循環不良になり、おふろ沸かしができません。
- 追いだき中や追いだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で相当の温度差がある場合がありますので注意してください。やけど予防のため。

感電に注意

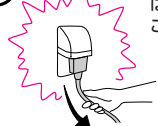


感電注意



- 電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



- 電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



分解禁止

- 本体・リモコンは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。

リモコンについて



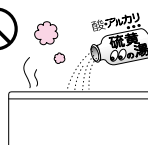
- リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。
- 浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。故障の原因になります。（台所リモコン・増設リモコンは防水型ではありません。）
- 台所リモコン・増設リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。故障の原因になります。

お願い

入浴剤や洗剤の注意

- 硫黄（イオウ）・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってからお使いください。

本体の熱交換器が腐食する原因になります。



- 入浴剤を使用して追いだきした時に、沸き上がり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

太陽熱温水器との接続禁止

- 太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。

お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。

また本体の故障の原因にもなります。

市販の補助用具使用について

- この本体の純正部品以外は使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。
- 水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。
- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。（わからないときは、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。）

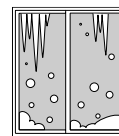
長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。（P32）

積雪時の注意

- 積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



- 冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。

（P31,32）

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

排気ガスについて

- 排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ（網入ガラスなど）に当たらないように設置してください。増改築時と同様に注意してください。ガラスが割れたり、変色する原因になります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

- 水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

お願い

結露現象に注意

- 水を出すときには、給湯器の運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すことはしないでください。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。
- お湯を出すときには、給湯器の運転スイッチが「入」であることを確認してお湯を出してください。
運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すと、熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因となったり、電気部品の損傷につながります。

ガス事故防止

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

日常のお手入れ

- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。
湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。
- 浴そうのフィルターはこまめに掃除してください。
ポンプ故障の予防のため。

この製品は一般家庭用です

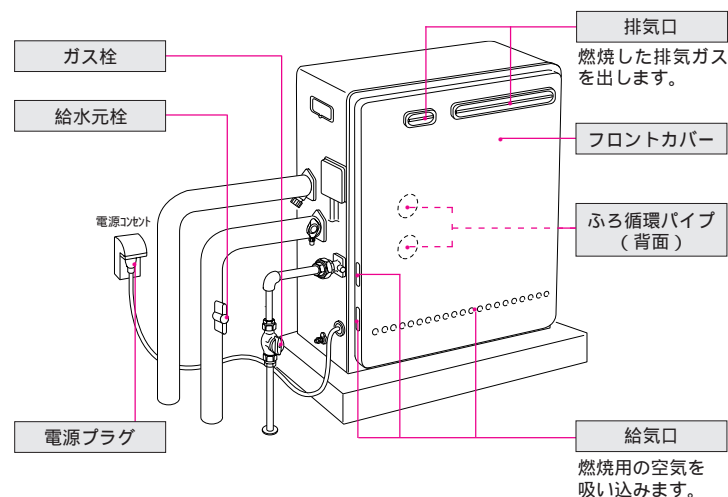
- 業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

各部のなまえとはたらき(本体)

本 体

131-8400型

【屋外設置形(浴室隣接設置形)】



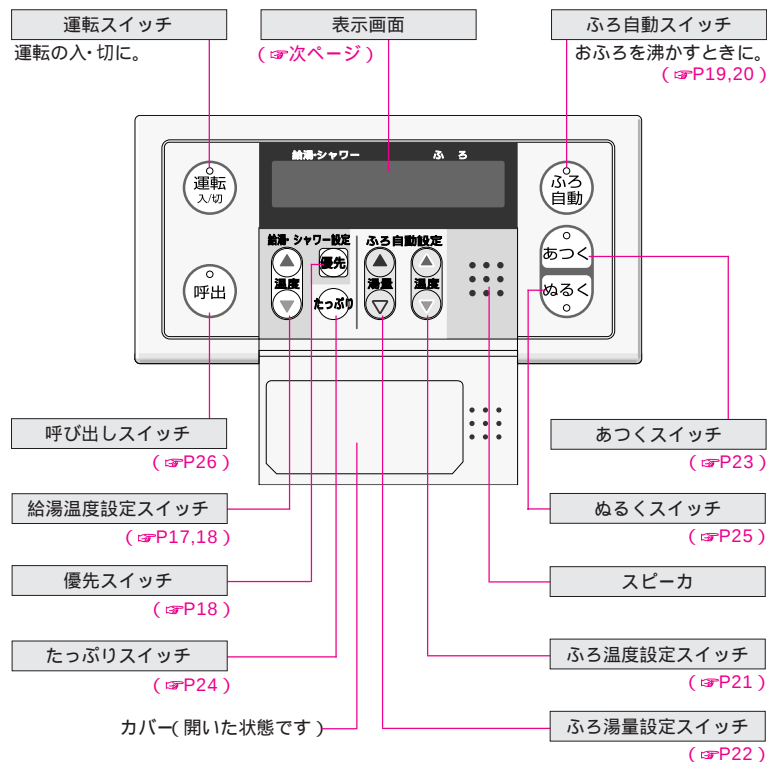
上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

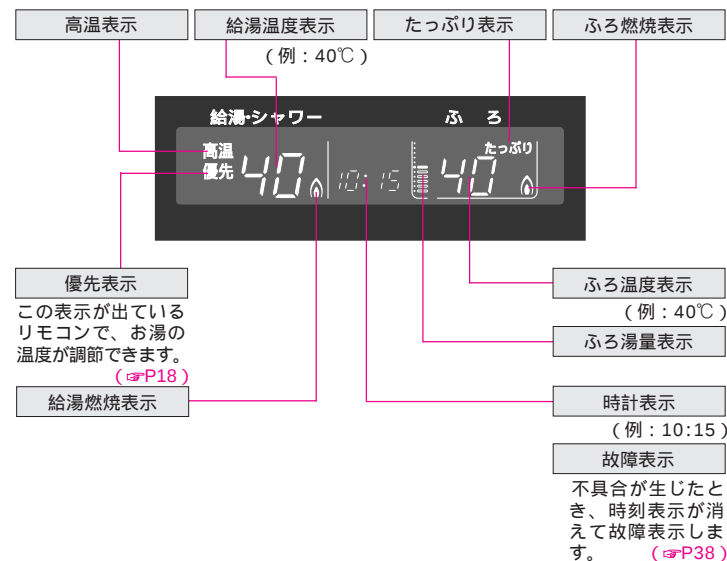
浴室リモコン

(浴室に取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

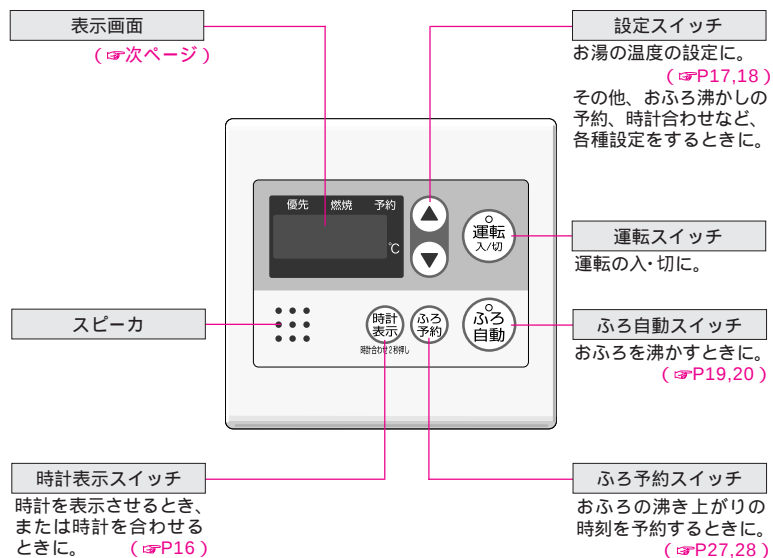


増設リモコンなどの別売品をお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

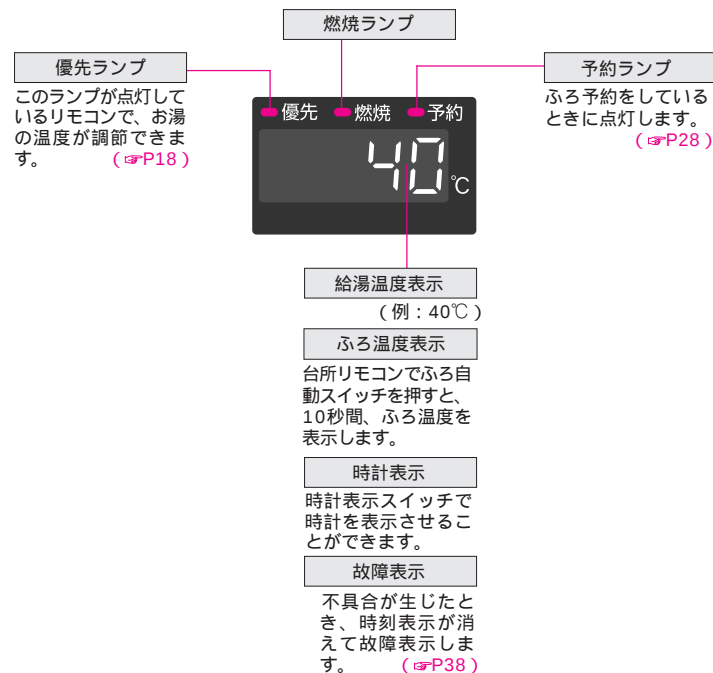
台所リモコン(138-0024型)< 別売品 >

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

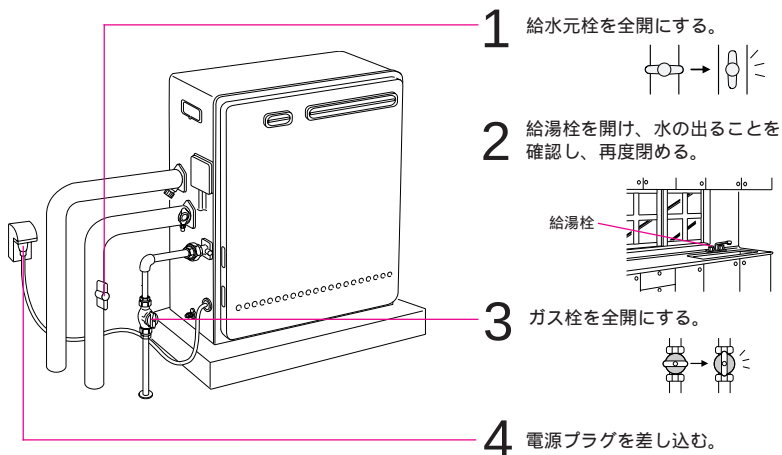


増設リモコンなどの別売品をお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

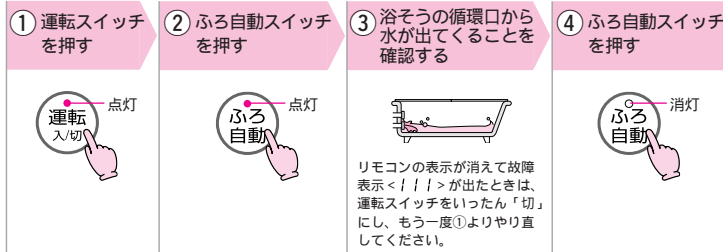
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～5の手順でおこなってください。



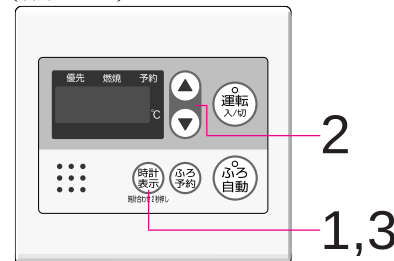
5 ポンプの呼び水をする。
浴室リモコンで操作してください



時計を合わせる・時計を表示させる

(台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)



運転スイッチの「入・切」に関係なく時計合わせや時計表示ができます。(イラストは「切」の状態です)

時計を合わせる

1 時計表示スイッチを約2秒押す
(ピッと鳴るまで)



🔊 時刻が変更できます "

🕒 0:00 が点滅します。



2 時計を合わせる



一度押す毎に1分ずつ変わります。押し続けると10分ずつ変わります。



例: 「午前10時15分」のとき

3 時計表示スイッチを押す



🔊 設定されました "

点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。



時計を表示させる

時計表示スイッチを押してください。
もう一度押すと、表示が消えます。



- ・ 時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
- ・ お湯の使用や、60℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後、元の画面表示に戻ります。
- ・ 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると 🕒 0:00 に表示が変わりますので、時計合わせをしておいてください。

使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



1

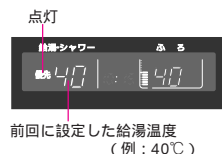
ここでは浴室リモコンでご説明します

< 運転スイッチ「切」のとき >

1 運転スイッチを「入」にする



♪ 運転「入」音が鳴ります。

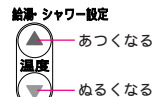


前回に設定した給湯温度
(例: 40°C)

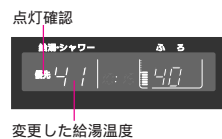
2

< 一度設定すると記憶します >

2 給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



🔊 給湯温度が変更されました "



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



点灯

4 給湯栓を閉める



消灯

(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど	シャワー、給湯など						給湯など			高温		

初期設定(工場出荷時) = 40°C



警告



やけど予防のために。

・シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

・60°Cに設定したとき、

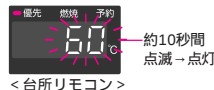
- ・🔊 あついお湯が出ます "
- ・台所リモコンでは、《60》が約10秒間点滅後、点灯
- ・浴室リモコンでは、高温表示が約10秒間点滅後、点灯でお知らせします。

・表示の温度をよく確かめてから使用してください。60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

表示節電機能がはたらいて画面表示が消えている場合(🔊P2)、給湯栓を開けると再び画面表示しますので、給湯温度をよく確かめてから使用してください。

・シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

・シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



< 台所リモコン >



< 浴室リモコン >



お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください — 優先切替

	湯温調節できない状態 → 湯温調節するには (優先切替) → 湯温調節できる状態	
浴室リモコン	「優先」表示していない 給湯温度設定スイッチを押すと 🔊 優先スイッチを押してください " 優先スイッチを押す 表示 🔊 給湯温度が変更できます "	各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていったときは、優先切り替え時に 🔊 給湯温度が変更されました " 🔊 あついお湯が出ます (60 時)
台所リモコン	点灯していない 設定スイッチを押すと 🔊 浴室優先です " 運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする 消灯 → 点灯 点灯 🔊 浴室優先です "	等お知らせします。 設定温度は例です。

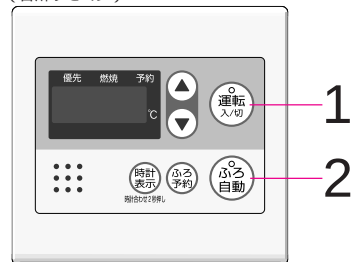
ふる運転中にこの操作をするとふる運転が停止します。

おふろを自動で沸かす/残り湯を沸かし直す

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



ここでは浴室リモコンでご説明します

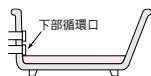
運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの下部循環口に、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。



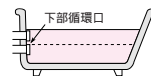
残り湯を沸かし直すときの注意

残り湯が
下部循環口より下にある場合



残り湯の分だけ沸き上がり量が増えます

残り湯が
・下部循環口より上にある場合
・設定湯量近く入っている場合



・残り湯が設定湯量近く入っている場合や、残り湯の温度が設定した温度に近いときは、設定したふろ湯量まで足し湯しない場合があります
・沸き上がり量が多少ばらつく場合があります



警告



やけど予防のために。

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

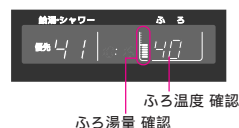
・お湯が浴そうの循環口から出たり止まったりしますが、異常ではありません。

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



♪運転「入」音が鳴ります。



ふろ温度・湯量の変更のしかた

21～22ページ参照

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



🔊 お湯はりをします "

1 お湯はりを開始します。



お湯はり中 点灯

台所リモコンでふろ自動スイッチを押した場合、台所リモコンの給湯温度表示が10秒間ふろ温度表示に変わります。

2 お湯はりがおわると、追いかします。



追いか中 点灯

3 入浴できる状態に近づく、ランプが速い点滅に変わります。



♪ビビ音でお知らせ

🔊 もうすぐおふろが沸きます "

沸き上がり



メロディでお知らせ

🔊 おふろが沸きました "

約4時間、自動追いかき保温を続けます。
保温時間は変更できます。
(P29,30)



保温燃焼中 点灯

・途中でふろ沸かしをやめたいとき
・沸き上がり後、自動追いかき保温の必要がないとき

ふろ自動スイッチを「切」にする。(ランプ消灯)



ふろ温度を調節する

(浴室リモコン)



1

ふろ温度は、初期設定(工場出荷時)を40℃にしてありますが、お好みの温度に変更することができます。一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ温度設定スイッチで ふろ温度を調節する

ふろ自動設定



🔊 ふろ温度が変更されました *



ふろ温度

(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

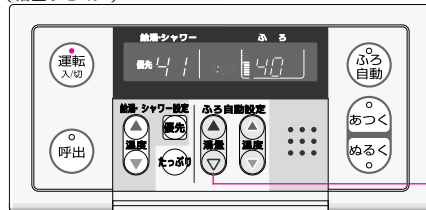
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ				ふつう							あつめ

初期設定(工場出荷時)=40℃

ふろ湯量を調節する

🔊 : 女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



1

ふろ湯量は、初期設定(工場出荷時)を200ℓにしてありますが、お好みの湯量に変更することができます。一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ湯量設定スイッチで ふろ湯量を調節する

ふろ自動設定



🔊 ふろ湯量に変更されました *



ふろ湯量

ふろ湯量表示	設定湯量 (目安)	浴そうの 大きさ(目安)
●	330ℓ	
●	300ℓ	
●	270ℓ	
●	245ℓ	1400タイプ
●	220ℓ	
●	200ℓ	1200タイプ
●	180ℓ	1100タイプ
●	165ℓ	900タイプ
●	150ℓ	800タイプ
●	140ℓ	} 洋バス
●	130ℓ	

初期設定(工場出荷時)=200ℓ

使いかた

おふろの追いだきをする(あつく)

(浴室リモコン)



おふろの追いだきができます。

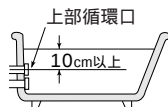
1



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうの上部循環口センターより10cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



1 あつくスイッチを押す



● 追いだきをします "

お湯の温度がふる設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふる設定温度以上のお湯の場合はお湯の温度 + 約 1℃まで、追いだきます。(最高50℃まで)



点灯

追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふる温度を調節する」(P21)の手順で変更してください。

追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)



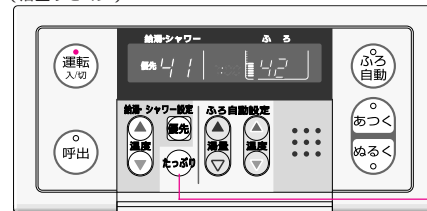
・「おふろの追いだき」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた

おふろのお湯を増やす(足し湯/たっぷり)

● : 女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



おふろのお湯の量が、約20%増えます。

1



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 たっぷりスイッチを押す



● 足し湯をします "

お湯を約20%足し湯し、自動的に止まります。(お湯の温度はふる設定温度です。)



点灯

足し湯(たっぷり)を途中でやめたいとき

もう一度、たっぷりスイッチを押す。(たっぷり表示消灯)



・「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふる設定温度のお湯が出ます。
・「足し湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

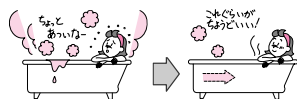
使いかた

お風呂のお湯をぬるくする(さし水/ぬるく)

(浴室リモコン)



お風呂のお湯の温度を下げるができます。



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ぬるくスイッチを押す



点灯 さし水をします *

10ℓの水がいり、約3ℓのお湯がいってから停止します。

さし水(ぬるく)を途中でやめたいとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す。(ランプ消灯)



約3ℓのお湯を入れてから停止します。

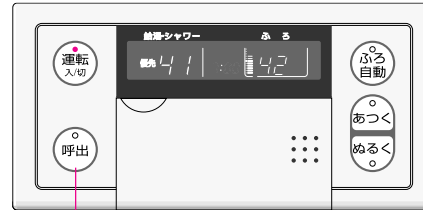
- ・「さし水」は、お湯の使用またはお風呂の自動沸かし中は使用できません。
- ・「さし水」中に台所などの給湯栓を開けると、「さし水」は中止されます。

使いかた

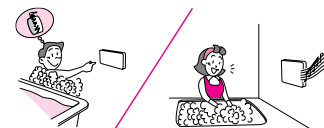
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす (台所リモコンがある場合)

🔊 : 女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す



点灯
呼出
呼び出し音でお知らせ
+
お風呂で呼んでいます *

押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

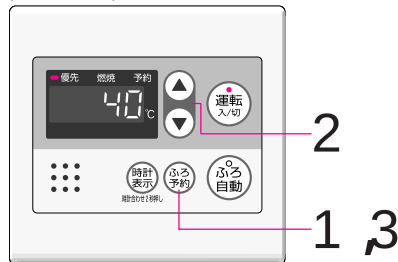
- ・呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

使いかた

おふろの沸き上がり時刻を予約する

(台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)



予約時刻の60分前までは予約してください。
予約する時刻は、沸き上がり時刻です。
(運転を開始する時刻ではありません)

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を開める。
2. 浴そうの下部循環口に、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。
4. 沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。(浴室リモコンで確認)



5. 現在時刻が正しいかどうか確認する。

1 ふろ予約スイッチを押す



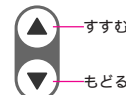
● ふろ自動の予約ができます



一度沸き上がり時刻を設定している場合は、その時刻を表示します。

<一度設定すると記憶します>

2 設定スイッチで沸き上がり時刻を設定する



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

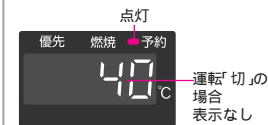


(例：沸き上がり時刻
「午後7時30分」のとき)

3 ふろ予約スイッチを押すまたは30秒放置する



● 予約されました
元の表示画面に変わります。



おふろ沸かしが始まる前に
予約をやめたいとき

もう一度、
ふろ予約スイッチを
押す。



警告

やけど予防のために。



高温注意

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときは
ご注意ください。

- 運転スイッチ「入・切」に関係なく予約できます。(イラストは「入」の状態です)
- 前日などの残り湯(水)があるとき、または、予約したおふろ沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅れる場合があります。

おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前に自動運転を開始します。



お湯はり中、追いただき中 点灯



おふろ沸かしが始まったあとで、おふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。
(ランプ消灯)



沸き上がり



メロディでお知らせ

● おふろが沸きました

約4時間、自動追いただき保温
を続けます。

保温時間は変更できます。

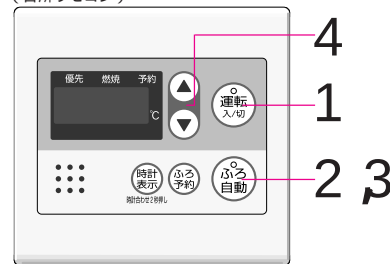
(P29,30)

各設定を変更する(おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



次のような設定の変更ができます

おふろの保温時間	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも変更できます
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの表示の節電	それぞれのリモコンで設定してください

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。



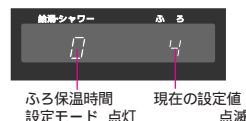
♪運転「切」音が鳴ります。

2 ふろ自動スイッチを 2秒間押す

ピッとなるまで(2秒間)押す。

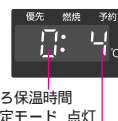
●保温時間を変更できます
(はじめは「ふろ保温時間設定モード」を表示します)

浴室リモコン



ふろ保温時間 設定モード 点灯
現在の設定値 点滅

台所リモコン



ふろ保温時間 設定モード 点灯
現在の設定値 点滅

以下、表示画面は台所リモコンでご説明します

3 ふろ自動スイッチで設定モードを選ぶ



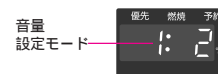
「0」にする
●保温時間を変更できます



ふろ保温時間

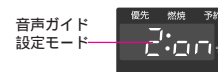
音量

「1」にする
●音量を変更できます



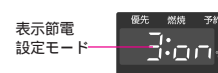
音声ガイド

「2」にする
●操作音を変更できます

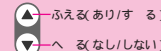


表示節電

「3」にする
●表示が変更できます



4 選択スイッチで変更する



(浴室リモコンの場合は 給湯温度設定スイッチで)

(単位:時間)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

↑保温なし

リモコン表示	0	1	2	3
音の大きさ	なし	小	中	大

「0」の設定でも「呼び出し音」(P26)は鳴ります。

ON (あり)	操作音と声でお知らせします
OFF (なし)	操作音のみでお知らせします

操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「OFF(なし)」に設定してください。
(音量「OFF(なし)」の設定でも「呼び出し音」(P26)は鳴ります。)

ON (する) (こちらを推奨します)	無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯) 再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。(P22)
OFF (しない)	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。(P22)

5 設定が完了すれば 運転スイッチを押す または 30秒放置する

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくで運転「切」の状態に戻ります。

冬期の凍結による破損予防

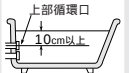
冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき [外気温が-15℃までで無風のとき]

給湯側もふろ側も、自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

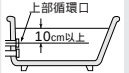
給湯側	気温が下がってくると、凍結予防ヒータが自動的に作動して本体内を保温し、凍結を予防します。	凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管や、給水元栓及びふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)
ふろ側	< 浴そうの下部循環口より上に水がないとき > 凍結予防ヒータで凍結予防します。(上記「給湯側」参照) < 浴そうの下部循環口より上に水があるとき > ポンプで自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。水が上部循環口センターより10cm以上ある状態にしてください。	 水がないとポンプが空運転し、本体から大きな音が発生する場合があります。

冷え込みが厳しいとき [外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日]

給湯側は以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

ふろ側は自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

給湯側	- 運転スイッチを「切」にする。 - ガス栓を閉める。 - お風呂の給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。 サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。 - 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようお願いしますが、凍結予防の処置の場合は問題ありません。(※P9) 	- この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。 - サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。 - この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。
ふろ側	ポンプで自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。水が上部循環口センターより10cm以上ある状態にしてください。リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。  水がないとポンプが空運転し、本体から大きな音が発生する場合があります。	

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を開める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになって、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。
- 凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

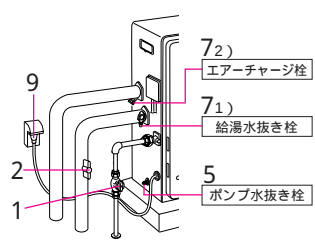
以下の要領で、水抜きによる凍結予防をしてください。

注意



高温注意

お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。



ガス元栓・給水元栓を閉める

- 1 ガス栓を開める。
- 2 給水元栓を開める。

ふろ側の水抜き

- 3 浴そう内の水を完全に排水する。
- 4 1) 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2) 追いだしスイッチを「入」にし、浴そうの循環口より排水することを確認し、2分程度そのままにする。注1 注3
3) 完全に排水したら、運転スイッチを「切」にする。
- 5 ポンプ水抜き栓を左に回して開け排水する。注2

給湯側の水抜き

- 6 すべての給湯栓を全開にする。
- 7 1) 給湯水抜き栓を左に回して開ける。
2) エアーチャージ栓を左に回して開ける。
(水抜き栓からお湯又は水が約850cc出ます。)
- 8 1) 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2) ふろ自動スイッチを押し、1分程度そのままにする。注3
3) 運転スイッチを「切」にする。

最後に

- 9 電源プラグを抜く。
ぬれた手でさわらないで
- 10 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアチャージ栓・すべての給湯栓を右にまわして閉める。

注1) ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
注2) ポンプ水抜き栓を開けたあとは、絶対に追いだし運転などのふろ運転をしないで下さい。ポンプ故障の原因になります。
注3) リモコンに故障表示(562)(632)を表示する場合がありますが、異常ではありません。

再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアチャージ栓・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、本体や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。(※P15)

日常の点検・手入れのしかた

点 検（月 1 回程度）

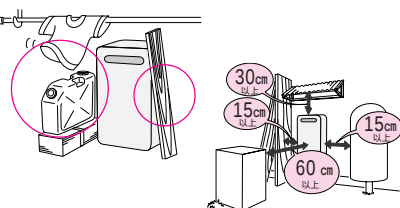
⚠ 注意



お湯の使用後は、本体内部のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

チェック!

本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすいものを置いていません。



チェック!

運転中に本体から異常音が聞こえませんか。

チェック!

本体の外観に、異常な変色や傷はありませんか。

チェック!

本体・配管から水漏れはありませんか。

チェック!

排気口がほこりなどでふさがっていたり、スグがついていませんか。

チェック!

給気口がほこりなどでふさがっていませんか。

お手入れ（月 1 回程度）

本 体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあとに充分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤をおつかいください。

リ モ コ ン

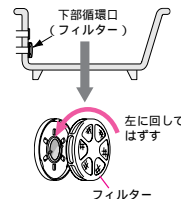
リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

- ・リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。
- ・浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

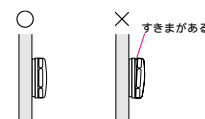
お手入れ（こまめに掃除）

フィルター

1. 浴室内の下部循環口のフィルターを左に回してはずす。
2. フィルターを歯ブラシなどで水洗いし、掃除する。
3. フィルターを下部循環口に元どおり取り付け。



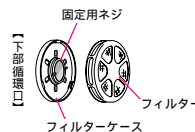
フィルターは循環口との間にすきまができないように取り付けてください。



フィルターをはずしたまま、または、正常に取り付けられていない状態で使用すると、本体が故障することがありますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。

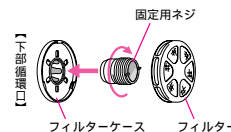
フィルターとフィルターケースが一緒に回ってしまうときは・・・

- 1) フィルターケース側に手を添えて、一緒に回らないようにしながらフィルターを左に回してはずす。
- 2) フィルターケースを下部循環口に奥まで差し込んだ状態で、フィルターケース中央にある固定用ネジを、フィルターケースが容易に動かなくなるまで右に回し込む。
- 3) フィルターを元どおり取り付け。



フィルターがフィルターケースごと下部循環口からはずれてしまったときは・・・

- 1) フィルターをフィルターケースからはずす。
- 2) フィルターケース中央にある固定用ネジを左に回して、フィルターケースから取りはずす。
- 3) フィルターケースを下部循環口に奥まで差し込む。
- 4) はずした固定用ネジを、フィルターケースが容易に動かなくなるまで右に回し込む。
- 5) フィルターを元どおり取り付け。



< 定期点検のすすめ(有料) >

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。
販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転ランプが点灯しない	▶ 停電していませんか？ ▶ 電源プラグが差し込まれていますか？
給湯栓を開いてもお湯が出ない 使用中に消火した	▶ ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ▶ 断水していませんか？ ▶ 給湯栓は充分開いていますか？ ▶ 凍結していませんか？ ▶ ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ▶ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	▶ ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ▶ リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(P17,18) ▶ 上記2点で問題のない場合は、P37「低温のお湯が出ない」を参照してください。
追いだし運転ができない 追いだし運転中に消火した	▶ 浴そうの上部循環口センターより10cm以上お湯または、水が入っていますか？ ▶ ポンプの呼び水をしましたか？(P15) ▶ 下部循環口のフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(P34)
お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯があつい	▶ リモコンのふる温度設定は適切ですか？(P21) ▶ 下部循環口のフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(P34) ▶ 下部循環口のフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(P34) ▶ ふる湯量設定は適切ですか？(P22) ▶ 残り湯によっては、多くお湯はりすることがあります。(P19)
設定した湯量(水位)より多くお湯はりし、浴槽からあふれたり、あふれそうになったりする	▶ それでも改善しない場合は、以下の要領で、お風呂の自動沸かしの試運転をしてください。 1) 浴そうが空の状態排水栓を閉じる。 2) 運転スイッチ「入」にし、お湯はり水位を設定しないおす。 3) 運転スイッチを「切」にし、浴室リモコンの「たっぷりスイッチ」と「ぬるく」スイッチを同時に2秒以上押す。(自動的に運転スイッチが入り、お風呂の自動沸かし(試運転)が始まります) 4) 試運転が完了し、設定したふる湯量(水位)にほぼなっていることを確認する。 - この操作をしても改善されないときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
寒い日に排気口から湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
エアーチャージ栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある	本体内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする 運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開めたときに、モータが動く音(クックッ、クー)がする。	▶ 再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。 ▶ 再使用時にお湯の温度を早く安定させるためです。
ポンプの回転音(ウーン)がする	▶ ふる追いだし運転終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 ▶ お風呂の予約運転時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 ▶ 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。
給湯栓から流れるお湯の量が増える	▶ お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、お風呂の自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があります。 ▶ 水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 ▶ お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。

故障かな？と思ったら-2

次のような場合は故障ではありません

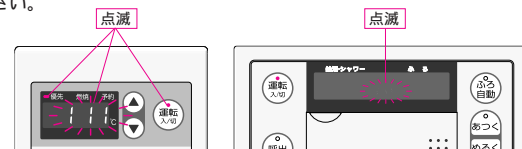
低温のお湯が出ない	水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
高温のお湯が出ない	お湯はりまたは足し湯運転中に台所などでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯運転が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) リモコンの表示はそのままです。 <例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃>
おふろの自動沸かしを始めると、にこったお湯が出る	おふろの自動沸かしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。 特に入浴剤(にがり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。
ふろ側の運転中に循環口から「ポコ、ポコ」と空気の出る音がすることがある	おふろの配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。
リモコンの時刻表示が「0:00」になっている	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が「0:00」になることがありますので、設定してください。(P16)
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	表示節電機能によって、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。(P30)

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。

下表に応じた処置をしてください。

例：を表示したとき、右図のような点滅をくりがえます。



故障表示	原因	処置
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
032	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓をし、再操作をして表示が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
112	ふろ側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてあつくスイッチを押し表示が出なければ正常です。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため(ふろ運転時)	給水元栓が開いているか、断水していないか(カラから水が出るか)を確認し、ふろ運転を切って通水してから再使用してください。
632	追いだし運転のとき、浴そうのお湯(水)が足りないため	運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、浴そうのお湯(水)を上循環口センターより10cm以上入れてから追いだし運転してください。(P23)
	下部循環口のフィルター詰まり、または、フィルターが正常に取り付けられていないため	下部循環口のフィルターが詰まっているか、フィルターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
901	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
101	給排気に異常が生じたため、安全のために給湯能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
(台所リモコン)運転ランプが点滅する	本体に異常が生じたため	浴室リモコンで故障表示を確認し、修理を依頼してください。

— 以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください —

- 上記以外の表示(例： など)が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフタ - サ - ビスについて

サービスを依頼されるとき

35～38ページの「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

製品名 131-8400型

(右記のように本体正面左に貼付の銘板に
製品名を記載しています)

お買い上げ日 ... 保証書をご覧ください

異常の状況 故障表示など、できるだけ詳しく

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日

(N) 131-8400

大阪ガス株式会社



保証について

この取扱書には保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。

但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

16号		自動タイプ
製 品 名	131-8400型	
型 式 名	GRQ-1622SA	
種 類	給 湯 方 式	先止め式
	設 置 方 式	屋外設置形
点 火 方 式	放電点火式	
水 圧	使 用 水 圧 kPa	78.5～981 (0.8～10.0kgf/cm ²)
	作 動 水 圧 kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量	ℓ/分	3.5
外形寸法	mm	高さ640×幅534×奥行239
質 量 (本 体)	kg	30
接 続 口 径	ふ る (往 き ・ 戻 り)	φ45
	給 湯	R1/2
	給 水	R1/2
	ガ ス	R1/2
電 気 開 係	電 源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力(50/60Hz)	135 / 160
	W	(凍結予防ヒータ 145)
	待 機 消 費 電 力	運転スイッチ「入」約3.5W (省電力モード)、「切」約3.0W < 台所・浴室リモコン取付 >
湯 温 制 御 方 式	電子式ガス比例制御方式	
安 全 装 置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、空だき防止装置、ポンプ過負荷保護装置、誘導電保護装置、逆流防止装置	

能力表

使 用 ガ ス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) 都市ガス=kW(kcal/h) LPガス= kW(kg/h)	出湯能力(最大時) ℓ/分	
		給湯側	ふろ側
都市ガス用 13A	43.0 (37,000)	34.9 (30,000)	11.6 (10,000)
L P ガス用	43.0 (3.07kg/h)	34.9 (2.49kg/h)	11.6 (0.83kg/h)